植物趣味ノ鼓吹

向 イテ

居

後 條

下 3

=

傾

#

次年

深秋

=

其鱗片

開

一時其

松毬

僼

下

向

+

= デ 1

ナ

居

ヲ

以

ラ

種子

ヲ

散落

セ w

シ æ

w

ŀ

如

爲

粉

風

散

ルヲ 7

妨

ザ

jν

=

ŀ ガ

妙ヲ

表

サ 得 次第

ヌ

ガ 葉

-}-ガ

1 針

普

通

, キ

Ĺ

۸ ぇ 花

此妙趣ヲ

看取

ŀ

ガ 出

來

爲メ庭樹 等看來リ看

=

濧 去 ŋ

シ v

E

趣

味

ガ薄

1 ŀ

蓮 テ

バ w

百樹 故

千樹

シ 容

諏

味

ラ

非

常

= ۱۰ メ

濃

厚

ナ æ 3 =

ラ

ム

N

ハ

チ

擴

グ

jν

屯

及 スル

バ

ズ 3

水マ v

增

ス ヌ

ŀ

モ

要

10 ラ

之ヲ看ル我

ガ 眼 其

ヲ

ŋ

サ

ス

Ħ

1

デ シ

ソ

ゥ

ス

jν

_ ニ ハ 强

植 庭

物 ヲ

智識

ヲ =

拵

サ

ス 樹

バ 出

來

w 3

3 ŀ

デ

ァ セズタ

w

容樹態 朝

妙味 食

ヲ ナ

咸

ズ =

jν

デ

-)-

併

セ

他

深

趣

味

Ť ァ

w

3

ŀ

ガ

多

イ

何

v

庭

モ

起

叉

ハ

袳

ŀ

庭ヲ逍遙

ス

人若

≥⁄ 植

物

就

デ智識

 ν

其栽

Z.

ァ

w

諸

種

ノ草木ヲ

テ

タ

其風

致ア

w

林

葉

ハ

タ

78

葉

7

デ 3

ナ・

ŋ ク jν

實

此二條 テ其

1

葉

ナ 丰

ŀ"

3

y

集 感

~ ズ バ

y

成

タ

小枝

ァ

w = 觀

=

トレックラ 大学見

ガル松

釵

、 上

ヲ 如

誌 第 卷

植

第五號

物

趣

味

鼓

吹

(承前

主

筀

大正六年六月五日

(107)鋭ド ラ 氣 べ さ(一名こうぼふむぎ)、 慰 ズ キ 氣 保養 ム 倦 ıν はまひるがほノ葉 , 力 ここ心飽 ナ ۴ 亦一入デ 爲 ŋ / メ海邊 3 ŀ アロ ガ ァ ノ厚ク = はまうつぼ、 ウト 逗り w デア テ旅館 ナ 思フ砂場ヲ歩スル y U 居リ ゥ ガ 或 テ絶エ 若 はまばうふう等ニ ンモ 別莊 其 ズ ナ 海風 ۴ 人 , 際假 Þ = 三吹 起 = 令 炒 臥 出 -シ カ ۱۷ 會ウ は w 文 テ 人 テ ŀ S 毛 Þ Æ 植物 るが 毎 凋 セ H ン 4 ľĘ 毎 力 7 鶉 對 日 ŀ はまいてふ、 **シ** タ ナ テ趣味 カ旅情ラ 10 其風 叉燒 景 ŋ ガ 慰 ァ ガ バ 如 はまえんどう、 ν 力 厶 ŋ * ۱۷ w 海濱植 太陽 植 朓 物 メ 居 物 熱 アラ ν 彼 H

物趣 味ノ鼓吹

行: 發 Л 六 年 六 (108)Œ. 大 粱 旅 ガ 野 津 U 物 上 ďk ァ **≥**⁄ 澷 5 柄 Æ ス 4 ŀ Æ = ラ ヲ ク ヺ ヲ پَر 其植 w Þ رر 矮 1 慰 其 渦 ٧, 人 5 137 ガ 其 jν デ ラ 脚 路 多 鮊 火 グ 周 シ 4 Æ 分ヲ 花 物 <u>ئ</u> ッ 程 w = る , チ 闢 蘊 附 ٧, 1. 疲 ラ踏 人又 之 畢 頗 ` テ 八 1 吸 吹 ۱۰ ラ 一百屋 如 ヲ ν Æ 竟 iv 葉 有 Ŀ + v ラ Æ 救 多 4 ٧٠ 夘 3, 樣 恭 飛 テ ŀ 直 ズ デ Ш 方 は ガ 共 v 7 1 3/ ۳۷ 毛 識 7 路 111 = 面 ኑ 5 相 サ テ = 相 ラ u 得 يرَ ヲ Ė = ν 似 砂 向 v 뜴 ズ ゥ 越 植 程 ラ 5 趣 客共 ザ テ = 物 尼 ν 力 ュ w 味 11 デ 面 w 平 間 渞 H. n ١. = ァ 倒 然 w = , ッ = 中 人 保養 趣 ナ 坐 w = v はまうつぼノ タ 他 溒 文 デ デ 味 # ŀ 七 ノ暗 = w + 退屈 H ァ ۱د 3 ŀ ヲ = jν 道 溒 持 1 w ŋ 自 ナ ガ゛ ガ 示 は 語 ヺ ス 起 分 ŋ 如 せえ ダ jν ラ ヺ ŋ モ w = ス 力 嚭 w v 7 ナ 草 踏 知レ 女狀 = 旅 他 んどう = = ツ居 バ **≥**⁄ 。居リ = 3 ŀ 何 行 ŀ ŀ 7 7 æ 植物 ۸, ス ガ ガ ズ養生ニ ŀ 宛 w 多多 ナ 甚 固 w jν ヲ ナ æ 1 w デ 3 人 ク 一 看取 高 叉は 地 グ ク デ ア 寄 IJ ガ 便 又多少之レア Ш 下 ァ U 之 若 利 出 段 植物 生 ス 部 ゥ Ħ v **≥**⁄ デ デ べ ばらふ 1 **≥**⁄ ガ ゥ 其 且 興味 ナ 炒 餘 遠 ` ク ŀ 間 シ キ **≥**⁄ 必 却 叉 同 リ自分 ク 心 要デ 叉 木 樣 5 1 = ァ 砂 ガ 'n 不養生 ۱۷ = 3 テ 须 植 # 若 期 ź ナ Æ ァ テ 物 形 根 j 植 **≥**⁄ セ ラ ッ Æ 來 能 縫 ハ ۱۷ ₹ 我 ザ テ此 卑猥 ズ 物 ヺ 食膳 極 w ŀ 埶 Ŀ 家 n 却 此 丿 ナ ナ Ť 廻 メ 趣 1 テ 智 趣 1 シ y テ ヲ IJ = 庭 味 識 脚 味 趣 病 樣 上 居 深 得 テ 味 ヲ持 ガ 氣 꺤 w ŋ 7 v 移 w 疲 ァ 看 テ 1 咖 砂 1 上 草 爲 3/ v 益 海 タ 來 身 中 元 3 植 木 ۲ Æ ス メ b ŋ 邊 IJ = 來 覺 ゥ = ソ **=** = 重 看 2 植 ス ガ 來 出 ν ν ŀ 此 女 ル 去 物 IJ 客 w ۲۴ 會 ズ 樣 ۰ ٠, 1 弦 食 强 1 當 始 7 ŀ 植 如 ナ 110 附 高 風 時 = 颠 V 物 力 極 = 111 ヶ 故

家庭 間 淋 非 常 * テ ナ æ 其 捐 , 得 ヂ゙ ァ タ ァ w D ゥ w 從 = 植 ŀ テ ガ 疲 物 肯光 쇰 識 ガ 層 加 7 V IJ テ 如 何 ø A" 苦 其子供等ニ 痛 ヲ 增 ス 興味 J١٣ 力 ァ y デ w ァ Ħ. ッ jν 啓發的 植 物 興味 話 ヲ ヲ 聞 持 力 ツ ス ŀ 持 ⊐ Z ガ 夕 出 P

ŀ ヲ

7

得

ル

デ 念

ァ

D Æ

ゥ

草

木 デ

ハ

何

v

1

果

テ 山

行

¥ ク

テ 相

æ

ァ

w v

æ バ

v

ガ岩

≥⁄

之 亦

v

ŀ

全 テ

ク

沒

2 変渉デ

ァ

ッ キ

タ

ナ

ラ 得

٧٧

我

旅 見

۸ر w

來

偲

ブ

記

ŀ

ナ

w

ァ

U

ゥ

殊

111

溒

距

タ

草 ノナ

木

種

類

Æ

變

ij

種

k

,

珍

ラ

≥⁄

品

ヲ

叉

ハ

我

ナ

味 w 植

其 中 老人

ガ美

デ

居

jν

方

叉舊

時

代

ノ老人

ガ觀

家

控

テ

居

jν

肼

代

デ

ァ

力

ラ

卷一第誌雜究研物植 屋 和ゎメ ヲ ッ フ 陳 翁 大 否 テ此 般 1 w 3 布ェテ 谿 ナ ١٧٠ ŀ = 111 略 <u>y</u> jν 加 カ ッ 7 有 定 3/ * Ĺ ラ ガ デ デ **}*** 益 ス 惩 毛 苯 デ E, 欲 畫 繪 デ ガ Æ ヲ v 1 供 ガ 7 果內 植 買 聽 ŀ 1 ヲ 畵 植 ナ ア ~ テ U jν 見 寳 才 ダ 物學 フト 者 稒 如 物 æ w ゥ 等 今 ガ 何 痛 w ァ タ 4 ŀ 受取 三智 智 今 Ŀ キ葉 通 生 思 嘘 切 w ダ H ヲ買フト ŀ = 事 今 識 Ħ ァ 7 事 フ 今 處 說 茶 人 識 \mathcal{F} 咸 讆 H ガ デ ラ ヲ ナ ı 聽 殖 デ 朋 屋 w ズ ハ **≥**/ w Þ 力 ヲ H 處 得 Æ w 間 工 7 テ ガ # 3 jν テ ッ 林 西洋 質績 出 私 渰 繪 テ y デ 8 智 ダ ٠, タ 檎 母 ッ 茶 ゕ゙ ٤ 書 來 ナ 來 ァ 7 7 ナ ッ = ŀ タ 啓 眞 食料 7 ガ テ ン ラ ヲ v ヲ IJ ラ ۱ w 其 買 先 鎜 其 果 m 頗 -N ゥ ク 區 ナ ヌ ۳۷ λ 趣 質ヲ 蜜柑 生 子 店 叉 デア 别 ソ 目 w = グ フ 逵 花 樣 多 世 尙 味 ガ ı w 3 ŀ Ú 繪 ŋ 世 ŋ U ナ ィ ヲ セ = * 尾 = ٠, 楠 食へヌ 珈 誤解 其 戯 家庭 ・ウ 書 湛 ア 餘 間 ネ ŀ 煙 へ食 3 物 琲 ばな 程 草 ŋ 食 ~ ズ ۱۷ ガ = 7 花ヲ買 出 繒 多 一チョ 屋 ---確 w ナ ت **₹**/ フ フ = 美術 テア居 實 デ ラ 來 在 畫 = カ = ク 3 べ ŀ ÿ デ テ ガ ァ y 又 ヌ テ # ŀ 化 = 質 旣 煙草 ラ デ 深 , ばせら(芭蕉)ノ 7 部 シ セ ŀ ルノデ今其誤解 p セ v 時 テ ネ 物 n ゥ 無 汾 暱 + ۱۰ ļ ・ヲ買 形 誠 ŀ ۳۷ ŀ カ ガ 1 = 事 ŀ 百屋 又蜜 敎 ナ 至 1 = ŀ 實 |等ヲ買 殘念 通 ラ 實 識 訓 フ × ול ν ご憲 價值 ŀ 柑 3 ヌ パ ヲ 誠 IJ 3 **€** 世 持 y 本 分 ŀ デ j * ١١/٧ ナ こデ 蔬 吾 思 間 Ħ ア 植 フ 薪 實 ラ 食 部 せ デ 屋 菜 y ŀ テ N ァ フ 物 w フ 丰 居 子 畢 ヶ ガ キ 所 ァ 此 べ ナ デ ヲ Ħ u 買 サ 竟 智 y Ü v サ デ jν 伳 w キ イ ゥ 者 薪 テ 必 識 Þ 部 ٧٧ ナ フ ヲ ŀ ナ = ハ ŀ 家 ナ 思 彼 良 ガ 1. ヲ 家 炭 ŀ 解 w ŀ 思 ナ 話 極 拵 庭 ラ 庭 若 話 ヲ 1 フ サ = 丰 # フ 聞 甘 子 7 聽 歕 ŀ ヌ 3 文 w メ ク ハ 部 大 植 思 ŀ ŀ w テ カ 母 w 母 ゝ 物 セ 液 伳 供 稀 ガ 省 フ 思 Æ セ タ ダ 石 屋 ۱۷ 物 = ヲ ガ J jν 是 子 家 今 庤 炭 壆 話 フ 1 ゔ゙ w N þ E 庭 展覽 ガ花 人 供 H Þ ァ ガ ヲ ŋ v ス 亦 處 ァ 3 = 出 買 椎 タ = ガ デ 會 其 其 首 奸 ŀ 果 7 ガ " ダ ガ 來 フ 萓 其 智 奇 毛 質 テ 多 ガ 母 ŀ 話 ダ ナ 若 グ 根 心 ŀ 才 = デ Ш ヺ タ = 丰 ガ ク 極 方 本 办 先 ガ デ 就 酒 食

٠.

植物趣味

學5少 タスタ 學 位

實

湋

ッ

Æ

I

7

ラ

ン

デ

行

ŋ

樣

1

今

學 ツ

デ

動

物

壆

植

物

壆

ヲ

鼓吹

ピ

ツ 事.

`

ア

w 間

٨

4 ガ

ガ 7

後

來 テ

向

フ ŀ

廻

テ 濟

觀

賞

家批

許

家

1 Æ

位

置

=

立 H

場

۱

最

早

旣

事

實 始

違 ŀ

Ŀ シ

ヲ テ

繪 頹

畫 4

其 附 上科表 ッ 直 良 = 形 置 テ テ ナ ッ = 其 次 居 ガ セ ガ ク 改 ラ 許 力 出 サ 局 N ガ -}-= 訂 ヌ ŋ サ 來 我 造 = ッ 1 ŀ サ セ ヌ 居 國 ヌ ىر 花 デ デ ガ w ネ デ 肝 y 何 ア w デ ` ァ ۲۲ 造 或 物 デ ァ 時 要 n ナ p 私 花 ν w Æ デ デ 扨 = ラ ゥ 人 造 實 ァ 其 ナ ァ 私 ハ ヌ 其 頗 花 物 Þ ラ ıν n 繪 ŀ 改 もみ = 植 今 w Z 書 思 ŀ 良 向 完 事 Æ 違 物 中 フ 3 全 實 ぢ = 1 " , 眼 IJ ハ 熱心 テ 植 ガ Ξ ノ葉 由 豫 1 タ 前 違 造 域 13 畫 來 物 言 4 花 繪 デ = 1 ヲ -シ Ħ. 進 詰 テ居 描 1. 事 位 ラ = 書 俥 ッ實 何 實 置 ム y 1 1 植 用 べ 時 中 處 テ = w ŋ 行 違 ス キ 物 居 デ デ 其 = = ヲ 龌 べ 學 ŀ モ 樣 w 入 フ Н 信 事 丰 · F. B 齪 ナ時 w ٠, 部 植 來 ズ 繪 實 力 ⇉ セ ラ見 w 物 jν 書 ኑ 分 ズ 代 技 毛 違 1 = 3 ハ 術 識 , y 多 遠 間 タ ソ 所 テ居 者 義 力 惎 7 ν 牛 モ ヲ ラ 慮 ダ 屯 ハ ナ 得 何 畫 シ 缺 Đ, 1 力 w ヺ 點 廻 タ タ ン 1 ガ 故 三 今 然 ŀ 我 今 ガ = ガ ラ = Æ €/ カ 13 國 Ė 植 モ ン ス タ シ 來合 ク 今 ナ 3 物 ~3 ダ テ 10 ナ 普 y ヲ キ H タ 今 1 1 通 デ w ٠٠ ラ改 度 私 造 望 今 炒 ァ , 1 ン , 花 シ ハ Æ 少 יוק デ 之 講 良 デ 1 シ 綿 換 ア ハ 居 義 ヲ 技 其 セ デ 密 言 w 遺 iv 位 ン 術 智 モ ŀ ス 若 쎖 デ Æ 畫 識 其 ハ 注 ν 甚 意 , ハ I ヲ ノゾ 實際 幸 ŀ <u>ハ</u> 先 思 ダ 畫 ス 故 能 = 志 Ŀ 工 N キ 書 滴 此 ŀ ৶ ŋ 向 1 コ ゕ゙゚ 家 當 先 缺 テ 出 頭 見 諸 ŀ 點 ナ Æ " 來 氣 = 工 君 丰 w ガ 拵 3 ネ ハ

行 ラ ŀ 見 モ 標 ヲ ガ゛ 得 其 本 タ 用 1 來 バ 果 並 私 w ス 思 デ n = 7 誌 園 知 = ッ テ ダ 蓺 P 居 ゥ ヲ 植 テ 面 ŀ 白 **44** 物 w 居 私 ィ テ 用 叉 w 植 私 = 深 浩 利 物 者 用 考 壆 ŋ 信 ~ ナ シ 1 爲 上 ジ jν 夕 デ ラテ居 デ 1 メ ハ 3 造花 ァ = ŀ y 見 ソ 思 w 然シ ゥ ハ タ テ居 業 今 造 今日 務 思 花 H フ ヲ デ w **Ŀ**. 此 擴 サ ゝ 指 殆 缺 デ 張 ス 點 1 先 ス ン 處 ノバ 牛 w J-" ヲ 其 デ コ 今 裝 飾 ハ造花 ŀ 人 崩 層 ガ 用 = 造 出 -)-話 者 國 花 3 來 3/ ガ 民 w 1 デ 充 需 小 ア ハ ソ 分 後 ₹/ 用 jν Æ. 來 モ ヲ ヲ ガ 確 植 叉 增 私 1/2 ナ 分 物 海 ス ハ w 世 尙 1 檍 外 範 3 步 ŀ ナ 的 交涉 等 ラ デ ヲ ズンファ 進 Æ 良 造花 發 シ 1 メ テ之 ナ 庭 造 花 _. 力 ヲ サ 造 面 ヲ セ ヲ 璺 w B 質 拵 タ 角

ナ

校

ッ

,

ヲ

1

,

ŀ

华 Ŧ

Æ

デ

ァ

w

カ

ラ其植

物

漸 3 įν

ヲ追テ全然野

生

植

物

復

y

根

質

堅

1

形

チ

瘦

削

≥

テ

厚

肥

脆

デア

w

其

海 濱 產

濱

ν 本

ガ海 ノア原 栽培

砂場

٠.

天然生 生エシ

ノ様ニ能

ŋ

生エル

ガ然シ普通

ノ土地

デ

۱ر

ナ

=

ŀ

٠٠

ナ

ビ叉其種 其樣

3

y

り自然

r

w

は 子

女

デ

ハ

ナイ)デアッタデアロ

ウト思フ其レ故其圃中ニ作ッテアル大

之ヲ繰リ

返シ

ッ野 場

生

人根ト成り者へ能

ク成長繁茂

シ

ガ所謂濱だいこんデラ花ヲ開キ實ヲ結ビ

リア

結

後

チ ッ 砂

稿

伸 ア犬

秋

種

字萠

發

テ更 ノデ是

=

新苗

ラ生ジ以

テ三冬ヲ凌 狀態

ググ此 此

如 だ

ク V こん

榮一

関ッテ

大根

ハ蓋シ原

ŀ

海

濱

植物ナラン井

名

月語

原

以

沭

~

來

樣

ナ

.デ私

植

物趣

心味ヲ我| テ下

國

入

間二

鼓吹

思

世

人

1

デ

此

事

世

ン

爲

=

Æ

誌

面

=

善イ Ĕ

ŀ

ズ ッ

ŀ 刄

思

w 理

jν 由

御

方

何卒協 大

力シ

サイ尚

此 ァ

Ī

外二

此

方 **≥**⁄

面 タイ

= ŀ

ŀ

デ フ

言

テ

見 中

タ

1

=1

ŀ

ガ

3

Þ

ァ ×

 ν

ŀ, 大

ŀ

大松なん

即

ザチ萊菔

(蘿蔔ハ俗名ダト云フ)ハ Raphanus sativus

デア

本品

般

=

人

知

悉

ス

n.

如

ク

今普

7

圃

۴, w

モ

然

₹/

私

ヲ距ル遠キ山間ノ僻地デモ亦通常之ヲ見受クレ

中

=

セラ

海

能 良 此 ク植 シテ良造 意 方 外 III 物學 缺 w 點 ヲ 花 缺 勉强 ŀ 諡 ガ 續 ス 鼐 ス w n = ガ ŀ ŀ 阩 = **≥** ŀ テ カ 造 何 ` ヌ デ 花 ァ デ デ r Ŀ ッ 屯 テ此二ツ ナ 顯 ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚ ŋ 宜 植 物學 **≥**⁄ ノ事 テ居 ŋ 然 者 ガ行 ガ光 w ルガ通常造花ヲ見 ~ キ植物専門家 ハ !ヲ見ル ν テ此 小此 = 始メ 等 v 変涉ス テ其目 入 缺點 Þ 的 ガ 其 n 色 直 = ガ 菜 達 ŀ グ 目 セ ` ラ 叉 ザ 絢 w ヮ 爛 y 'n 方 ナ デ = jν 姿 ハ ナ 造花者自身 w = 乃チ之ヲ 眩 サ v 改 テ

限 ij ガア jν カラ復追 テ述べ jν = = シ テ今回ハ玆ニ 筆ヲ捌イタ(畢

野 富 太 郎

牧

根 1 ハ 種子 大根 世 ハ 原 ŀ 海 ŀ 濱 ナ シ 1 = 逸 植 出 物 ス (然 v

クガ獨を何 = 發芽 海 時 濱 7 ₹ = 限 ラ w

ハ陽春 枯 成 一盛 長 = 花 シ 衰 サ デ年 丰 間 孟 4 3 夏 歲 4

大根 ハ蓋シ原ト海濱ノ植物ナラン並 ニ其和漢名ノ語原